

# わかば こども すくすく通信

## 漢方・漢方薬

2016年12月制作

監修：内山恵美子  
医学博士  
小児科専門医  
(日本小児科学会認定)

漢方・漢方薬について、少し書いておくことにしました。

当院も、必要に応じて漢方薬を使っています。

「疾患・症状にとっても有効な漢方薬がある」

「他のお薬に切り替える必要がある」

「漢方薬を追加することで改善が期待できる」などの場合、漢方を処方しています。

わかばすくすく通信「便秘」でご紹介しましたが、

例えば、お子さまのしつこい便秘・治りにくい便秘が

漢方薬でとてもよく改善した例などがありますから、

「漢方薬を追加する」「漢方薬に切り替えてみる」ことをします。

そんな視点から、漢方薬で知っていただきたいと思うポイントをまとめてみました。どうぞご一読ください。



### ◎漢方とは…

「もともと中国(漢)で発達し、日本に渡って独自の発展をしてきた伝統医学」と、漢方薬の大手製薬会社は解説しています。

### ◎漢方の解説を読むと出てくる対照語

漢方薬：西洋薬

漢方医学：西洋医学

(医師は提供している医療を、西洋医学と特別に言うことは、あまりありませんが…)

### ◎漢方薬は…

植物(草根木皮)を中心に、動物の皮や骨、鉱物など、自然界にあるもの(天然物=生薬)を組み合わせられて作られた薬です。

\*生薬とは『漢方処方に使われる植物、動物、鉱物などから得られる天然由来の成分』

◎漢方薬の科学的根拠の研究が進み、医療用漢方製剤の使用が増えています。小児科でも漢方薬の使用が増えている現状があります。



## ○ふだんのお薬に漢方薬を加える…

便秘やアレルギーなどで、西洋薬でなかなかよくならない場合に、漢方薬を加えることで症状が改善することがあります。このような使い方ができるのも、漢方の特長です。

## ○症状・体質に合うと短期間でも効果が期待できます。

症状に合う漢方で、体質に合うと、短期間の使用で効果が出ます。漢方だから長い期間飲まないと効かないとは限らないのです。

## ○漢方薬の多くは「エキス剤」

医療用の漢方薬の多くは「エキス剤」です。生薬から抽出した成分を製剤化したお薬なので、成分・品質が安定していて、香りも強くなく飲みやすくて便利です。(伝統的な漢方薬には「湯剤=煎じ薬」「散剤」「丸剤」「軟膏」などがあります)

## ～漢方薬とご相談いただきたい疾患・症状～

### お子さま、その一例

- ・お腹の症状「便秘」「下痢」「消化不良」
- ・夜尿症
- ・アレルギー「鼻炎」「花粉症」「アトピー性皮膚炎」「じんましん」「気管支ぜんそく」
- ・夜泣き ADHD 夜驚症 チック
- ・肥満症
- ・元気がない など



### 大人の方、その一例

- ・ストレス(ストレスで悪化する症状)
  - ・アレルギー「花粉症」「じんましん」など
  - ・お肌「にきび」「水いぼ」「いぼ」「肝斑」
  - ・帯状疱疹
  - ・痛み「片頭痛」「五十肩」
  - ・月経困難 ・産後うつ ・夏バテ
- その他、なにかございましたらご相談いただきたいと思います。

### 参 考

『子どもの心とからだ 漢方で健やかに元気に』  
監修：石川功治(たんまぼこどもクリニック院長)  
『医療用漢方製剤ガイド：ツムラ』株式会社ツムラ  
ほか

## 漢方薬について知っておいていただきたいこと



- 原則として、漢方薬は2種類以上の生薬を決められた分量で組み合わせて作られています。
- 当院が処方する漢方薬は、治療効果が認められ、用法用量などが定められている、正式な医薬品です。(ご紹介している漢方薬のことは、厚生労働省が認可した医薬品の漢方薬についてです)
- 当院が処方する漢方薬は、健康保険が使えます。

## 医療の現場からご紹介したいこと、ひとつ

夜驚症の6歳のお子さまがおいでになりました。『夜中の決まった時間に目を覚ますと、正座をしてピョンピョン飛び跳ねて「だから、だから」と言い続ける。これが1時間くらい続く』という心配な症状でした。このお子さまにも漢方薬がたいへん良い効果を発揮しました。2週間ほどの服用で、夜驚症の症状がぴたりとなくなり、とても元気になりました。

- 漢方薬は、そのお子さまの症状・体質にあったとき、とても効果的に働く良い例と考えています。



○漢方薬をご希望の方は、お申し出ください。診察のうえ、疾患・症状に応じて処方します。お気軽にご相談ください。



わかばこどもクリニック

志木市本町 5-19-15 7F リアリス2F ☎048-423-4749